

活動フォト

文教警察企業常任委員会 委員長としての出席行事



県警察学校で行われた「県殉職警察官慰霊祭」で27名の殉職警察官の御霊に献花(10月30日)



美郷町南郷区で開催された「緑のつみ造成事業記念植樹」で、名前入りの標柱の前で(11月23日)



名古屋市の産業技術総合研究所中部センターの金山公三先生(TBS「夢の扉」に出演)を会派で訪ね、木材流動成形について調査(8月22日)



母校の東海中学校体育祭で(9月15日)



地元の「榎山3区敬老会」で(9月16日)



延岡市体育功労賞受賞祝賀会で甲子園準優勝の延岡学園高 重本監督と(10月31日)

県政相談

ご意見・ご要望をお気軽にお聞かせ下さい。

TEL/FAX: 0982-26-1945 携帯: 090-5021-7729
田口雄二 住所: 〒882-0004 延岡市榎山町3-841-2
e-mail: gucci-yu@ma.wainet.ne.jp

【田口雄二ホームページ】 <http://www.yuji-taguchi.com>

田口雄二

検索

宮崎県議会議員
田口ゆうじ
議会だより

きあな

第21号 平成26年1月 編集/発行 田口ゆうじ



皆様におかれましては、平成26年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。日ごろからのご厚情に心から感謝を申し上げます。

昨年は東九州自動車道の相次ぐ開通、延岡市制施行80周年、またその記念イベント「東京ガールズコレクション」の大成功、そして延岡学園高校野球部の甲子園準優勝等々、延岡が全国に大きく発信されました。

本年はさらに特筆すべき年になります。3月までに待望の東九州自動車道の延岡～宮崎間が全線開通し、ようやく新しい宮崎の幕開けです。魅力ある街づくりで地域活性化に繋げていかなければなりません。まさにこれからが正念場です。微力ながら私も英知を結集して参ります。本年もよろしくお願いいたします。

結びに、皆様にとりまして、本年が災害のない実り多き素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げます。



11月定例県議会の一般質問



古代衣装で知事と記念撮影

議会終了後「古事記・日本書紀編さん1300年」に因んで、古代衣装で記念撮影(会派控室)

【写真】河野知事(中央)、延岡市出身の稲用副知事(左端)、国交省からの内田副知事(左から2番目)、四本総務部長(右端)

トピックス

東九州自動車道が大幅前倒しに

- ①日向～都農(20km) 本年3月までに開通、これで延岡～宮崎間が全線開通
- ②北浦～須美江(6.4km) 1年前倒しになり本年3月までに開通
- ③佐伯～北浦(20.4km) 1年前倒しになり平成27年3月までに開通し、宮崎～大分・北九州間が全線開通

看護師の地域枠採用で20名を確保

採用後に原則として移動のない看護師の地域枠採用で、県立延岡病院は7名の採用予定に対し、応募が集中し、最終的には20名を採用。日南病院は9名。

11月定例県議会

11月22日～12月10日までの19日間の日程で開催。鳥インフルエンザの農場監視プログラムが適用された農場の経営安定を図る特別対策事業、低迷する乾シイタケの県外販売促進活動を支援する緊急対策事業等の補正予算案9,429万円を採択し、一般会計予算は総額5,785億135万円となりました。また合わせて知事等の特別職の退職手当を減額する条例改正案など25議案、意見書8件、請願4件を採択しました。



議会のようす

河野知事が「経済界の出馬要請や県民の声を重く受け止め、更なる飛躍に向けて次期県政でも県知事の重責を担わせていただきたい」と、次期知事選の出馬意向を表明しました。任期満了は平成27年1月20日です。

宮崎日日新聞(2013年11月28日)

市区)も知事の2期目に向けた出馬の意向を確認。「前回知事選から間もなく3年になる。今まではぐらかしてきたが、県政の課題が山積する中、知事選出馬についてどう考えているのか」と尋ねた。知事は「先頭に立って宮崎の希望に満ちた未来を力強く切りひらきたい。このように決意し、次期知事選挙への出馬を決断した」と述べた。



田口雄二議員(民主、延岡)

※(議員の退職金) 知事等の特別職は1期毎に支払われますが、国会議員をはじめ全ての議員に退職金はありません。

私は一般質問を初日に行い、**1知事の政治姿勢**、**2福祉保健行政**、**3東九州メディカルバレー構想**、**4県土整備行政**、**5教育行政**の項目で質問いたしました。その一部をご紹介します。

東九州メディカルバレー構想

【質問】 取組状況について。

【商工観光労働部長】 取引拡大や新規参入を促すため「宮崎県医療機器産業研究会」を立ち上げ、医療現場見学会やセミナー、展示会出展などを行っており、参加企業数も60企業に増加した。延岡市と共同で宮崎大学医学部に「血液・血管先端医療学講座」を設置し、地場企業の医療機器開発や新規参入の支援を行っている。また、今年度から医療機器に特化した県の補助制度による支援も行っており、企業の医療機器の開発が促進されるものと考えている。さらに、今年度は、アジア等から医療関係者を招へいし、視察研修や

技術研修を実施するなど、透析技術、医療機器の海外展開を目指した新たな取組を進めているところである。

【質問】 地域活性化総合特区指定による成果について。

【商工観光労働部長】 規制緩和については、企業の薬事手続前の試験が可能となり、経済的・時間的負担が軽減され、開発がスムーズに進むなどの成果がある。また、財政支援については、総合特区推進調整費を活用した大型の研究開発資金を獲得し、現在、九州保健福祉大学が県内企業と共同で、医療機器の開発を進めている。

特区に指定されたことにより構想推進への機運が高まるとともに、注目度も増し、JICAやJETROなど関係機関の協力を得る機会も増えた。特区指定後、医療機器の中核企業3社が工場を増設し、また、県外から関連企業が立地するなど、医療機器産業の集積が着実に進みつつある。

夕刊デイリー新聞(2013年11月29日)

指名競争入札 一般と同程度 県落札率平均92.4%

県は27日の11月県議会一般質問で、7月から試行的な指名競争入札の実施状況を報告した。条件を満たせば誰もが参加できる一般競争入札と比較し、落札率などはほぼ同程度で、現場に近い建設業者が落札する割合が高いと説明した。田口雄二議員(民主、延岡市区)が大田原宣治県土整備部長に答えた。

建設業者をあらかじめ絞り込む指名競争入札の試行は、災害対応能力の強化と地域の建設業者の育成が目的。予定価格が250万円以上3000万円未満の工事を対象に、約半数を占める土木一式を先行して実施。残るとび、土木・コンクリート、舗装、建築一式を10月に始めた。県土整備部管理課によると、25日現在、公共3部(県土整備、農政水産、環境森林)で97件の通知を行い、72件が落札され

「田口雄二議員」統合型リゾート(IR)本県におけるIRのイメージ

▽地域医療総合医療センターライトセンターII延岡への設置は、延岡南道路II特大車の値下げは可能か。

【河野知事】統合型リゾートII投資のみならず、雇用、税収、観光誘客などさまざまな面で地域経済に大きなプラスの効果をもたらす。超党派の国会議員でつくる議連で法案を検討されている。今後の検討に大きく影響していく動向を踏まえ、情報収集、今後の展開の検討を進める。

【佐藤健司福祉保健部長】地域医療総合医療センターライトセンターII宮崎大学の地域医療学講座の臨床の場として、県立日南病院に設置された。距離が近く、1次から2次までの幅広い診療を行っていることが理由。日南でしっかりと実績を上げることが重要。延岡へは成果を十分踏まえた上で、宮崎大学と検討することになる。

【大田原宣治県土整備部長】延岡南道路II西日本高速道路によると、現行の料金を前提として45年以内に債務返済を行うように、平成22年8月まで料金を徴収することになっていく。現時点での無料化や特大車の値下げは厳しい状況にある。

夕刊デイリー新聞(2013年11月29日)

特大車 南道路値下げ厳しい

田口雄二議員

日、一般質問が始まった。県北関係は田口雄二議員(民主、延岡市区)が登場した。主な質疑応答は次の通り。

▽延岡南道路II特大車の値下げは可能か。

【河野知事】統合型リゾートII投資のみならず、雇用、税収、観光誘客などさまざまな面で地域経済に大きなプラスの効果をもたらす。超党派の国会議員でつくる議連で法案を検討されている。今後の検討に大きく影響していく動向を踏まえ、情報収集、今後の展開の検討を進める。

【佐藤健司福祉保健部長】地域医療総合医療センターライトセンターII宮崎大学の地域医療学講座の臨床の場として、県立日南病院に設置された。距離が近く、1次から2次までの幅広い診療を行っていることが理由。日南でしっかりと実績を上げることが重要。延岡へは成果を十分踏まえた上で、宮崎大学と検討することになる。

【大田原宣治県土整備部長】延岡南道路II西日本高速道路によると、現行の料金を前提として45年以内に債務返済を行うように、平成22年8月まで料金を徴収することになっていく。現時点での無料化や特大車の値下げは厳しい状況にある。

特定秘密保護法の反対街頭活動

衆院選・参院選の公約に、そして臨時国会において安倍総理は所信表明で一言も触れなかった「特定秘密保護法案」を唐突に提案しました。私たちは防衛や外交等々において、公開できない秘密を一定期間保護することは当然必要と認識しています。

しかし、何が秘密でどこまでの範囲が秘密なのか実に曖昧で、また政府の恣意的な運用が可能な危険極まりない法案です。国民の知る権利、表現の自由、そして報道の自由を守るため2週間に渡り、山形屋前等で街頭活動を行いました。残念ながら与党は衆・参議院ともに強行採決で成立させました。引き続き見直しを求めて参ります。



民主党・社民党・共産党の3党が初めて合同で実施。県議会3会派と各市議団、そして連合宮崎も参加して反対を訴えました(12月5日)